

まちの話題



西伊豆町と友好関係の継続確認 ▶

11月15日、コミュニティ・プラザにおいて富士見町と姉妹町になっている西伊豆町と友好委員会合同会議を開催し、今後西伊豆町が合併しても友好関係を継続することを確認しました。

西伊豆町は来年4月1日に隣接する加茂村との合併が決定しており、新町名は「西伊豆町」となります。

西伊豆町とは昭和50年に姉妹締結を結び、来年30周年を迎えます。小学5年生の交流体験事業や文化・スポーツ交流、災害時における相互応援など年間を通じて交流を続けています。今後ともよろしくお願ひします。



コミュニティ・プラザで行なわれた友好委員会合同会議



おっこと亭で行われた そば食い競争（男）



おっこと亭で行われた そば食い競争（女）

ふじみ新そばまつり ◀

町では新そばのシーズンを迎え、広く町内外の皆さんにそばの里富士見を知っていただくために、おっこと亭・道の駅信州蔦木宿・十割手打ちそば処花鳥野(はなどや)の3店で各々行っていたそば祭りを統一名称で「ふじみ新そばまつり」とし、広くPRしてきました。

おっこと亭では10月30・31日とそば祭りを行い、豚汁、振舞い酒、甘酒、そばがき、お餅などが無料サービスされ、31日には、そば食い競争が行われました。同日そば処花鳥野でも利きそば大会などが、11月7日には道の駅信州蔦木宿でそば祭りが行われ、どの会場も県内外からそば好きの皆さんでいっぱいでした。

また町では12月末まで「百蕎麦まつり」と題して、町内のそば店6店舗の食べ歩きパスポートを3000枚限定で町観光案内所と役場総合窓口で発行し、パスポートを提示すれば割引のサービスや全店を回れば記念品が贈呈されるなどのイベントを行っています。

【お問い合わせ】

産業課 商工観光係 ☎62-9342

食生活改善推進協議会が ▶ 厚生労働大臣表彰を受賞

富士見町食生活改善推進協議会は10月15日に北九州市で開催された全国食生活改善大会で、栄養関係功労者(地区組織の部)で厚生労働大臣表彰を受賞しました。

同協議会は1971年に設立し、現在56人の会員がおり、食生活から地域の健康づくりを推進しています。

「親子の料理教室」や地元の高中生と料理実習、高齢者の地区料理教室、伝承を目的に「祖父母と孫の料理教室」昨年度は生活習病予防に小中学生の保護者を中心に「愛菜ヘルシーッキング」を町内35ヶ所で地区料理教室を行ってきました。

今回こうした長年の地域への栄養食生活改善活動が評価され受賞となりました。



10月25日 町長に厚生労働大臣表彰を報告